

大崎上島町 社協だより

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846- 62- 1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>

No. 255

2024(令和6)年7月発行



令和6年度 社協会員会費のお願い

平素は、社会福祉協議会事業推進につきまして、格別なご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、今年度も「社会福祉協議会 会員会費」のお願いの時期となりました。

「島だからこそできる 家族のような互^き近^き助^けどうしの支え合い」を目指し、
い^いだ^んの^くら^しの^しあ^わせを感じられる地域づくりに取り組んで参ります。

ぜひ、主旨をご理解賜りご支援、ご協力をお願いいたします。

社協会費 協力依頼額

一般会費(一口) 1,000円

賛助会費(一口) 3,000円以上

大崎上島町イメージキャラクター



社協会員会費のお願いを
7月22日(月)から
8月30日(金)の間で
させていただきます。

令和5年度に皆さまから寄せられた社協会費
(3,613,000円)で、次の事業を実施しました。

- ・ **ふれあいサロン** (町内24か所で年間255回開催) に 1,140,000円
- ・ **社協ふれあいサービス** (閉じこもり予防を目的にデイサービスを週3日開催延1,668名利用)、**夢ハウス** (認知症高齢者の小規模ケア事業延271名利用)や、**よってみんなさい屋中野・大串** (小地域型サロン・年131回開催)の一部に 1,765,000円
- ・ **ふくしのまちづくりのつどい** (11月3日開催)、**小地域福祉活動推進事業** (地域リーダー研修会等)、**赤い羽根ボランティアスクール** (障がい児支援に関する理解を深めるために開催)の一部に 335,000円
- ・ **電動ベッドや車いす等 福祉用具の貸出** (年間93回) や、**車いすを乗せる車の貸出** (年間94回)の維持費や購入費、**広報活動** (社協だよりを年間12回発行) 等の一部に 373,000円



令和5年度 大崎上島町社会福祉協議会



事業報告



【法人運営部門】

- 保健福祉センター管理受託事業（東野保健福祉センター、木江保健福祉センター）
- 第4次地域福祉活動計画進捗管理
- 事業継続計画（BCP）策定

【地域福祉活動推進部門】

○小地域福祉活動推進事業

小地域福祉活動推進会議 令和5年6月14日 15団体参加



小地域福祉活動推進会議の様子

○ボランティア活動や住民活動の推進・支援

- ・サロン協力員連絡会の開催（参加者数28名）
- ・障がい児支援に係る「赤い羽根ボランティアスクール」開催（参加者数13名）

○生活支援体制整備事業

- ・支え合う地域づくり協議体委員会の開催（年1回）
- ・地域包括支援センターと地域の社会資源の情報更新を実施

○大崎上島町被災者生活サポートボラネット推進事業

- ・被災者生活サポートボラネット推進会議の開催（参加者15名）

○ふれあいサロン事業（24カ所で255回開催 延参加者数3,328名）

○よってみんな屋中野・大串（開催回数131回 延利用者数1,362名）

○かみじまネット事業（協力員登録者63名 延利用者数160名）

- ・かみじまネット推進委員会の開催（年2回）

○広報活動 社協だより月1回発行 ホームページ更新

○第12回大崎上島町ふくしのまちづくりのつどい

日時：令和5年11月4日（土） 大崎上島文化センター「ホール神峰」（参加者数205名）

○地域リーダー研修会

日時：令和5年7月14日（金） 大崎上島文化センター「ホール神峰」（参加者数96名）

○福祉協力指定事業（保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の8校を指定）

○老人クラブの育成援助・大崎上島町老人クラブ連合会事務局

○障害者団体の育成援助・大崎上島町身体障害者福祉協議会事務局

- ・わかばの会活動支援（過疎・離島における多様な発達を支援するプログラム支援）

○大崎上島町遺族会事務局

○日本赤十字社広島県支部大崎上島町分区事務局

活動資金実績額 1,452,200円（募集期間5月1日～6月30日）

○大崎上島町共同募金委員会事務局

共同募金実績額 2,520,837円（募集期間10月1日～3月31日）

○大崎上島町地域包括支援センターの受託経営



かみじまネット推進会議の様子



赤い羽根ボランティアスクールを実施

【地域包括支援センター部門】

- ・地域包括支援ネットワーク会議（開催回数 4 回）
- ・地域ケア会議（開催回数 3 回）
- ・介護予防学習会（開催回数 1 回 参加者数 39 名）
- ・いきいき百歳体操教室開催継続支援（開催回数 28 回）
- ・認知症の人と家族の会（開催回数 12 回 参加者数 64 名）
- ・認知症初期集中支援チーム員会議（開催回数 2 回）
- ・認知症サポーター養成講座（開催回数 5 回 参加者数 85 名）
- ・総合相談支援事業（延相談件数 1,174 件）
- ・介護予防ケアマネジメント件数（延作成件数 568 件）
- ・介護予防サービス計画作成件数（延作成件数 745 件）



【福祉サービス利用支援部門】

- 日常生活自立支援事業「かけはし」（新規利用 10 名 利用終了 5 名 延支援回数 1,123 回）
- 法人後見事業 成年後見制度利用に関する相談受付（受任件数は 1 件）
- 生活福祉資金貸付事業（新型コロナ特例貸付）（貸付件数 12 件）
- 民生資金貸付事業（貸付件数 3 件）
- 生活困窮者自立相談支援事業「くらしの相談支援室」（新規相談受付件数 5 件、延支援回数 136 回）



【在宅福祉活動推進部門】

- 大崎上島町社協居宅介護支援事業所
 - ・居宅介護支援計画作成事業（延作成件数 691 件）
 - ・要介護認定調査受託（調査件数 53 件）
 - ・在宅介護者家族会の開催（開催回数 5 回 参加者数 13 名）
- 社協ふれあいサービス事業（登録数：39 名 延利用者数 1,668 名）
- 生野島出前ミニデイ事業（24 回開催 延利用者数 45 名）
- 夢ハウス事業〈認知症高齢者コミュニティケア〉（92 日開催 延利用者数 271 名）
- 外出支援サービス事業（町内 2,081 回、町外 584 回）
- 高齢者巡回相談員派遣事業
 - （訪問実績 ひとり暮らし高齢者世帯 18,840 回 その他高齢者世帯等 10,330 回）
 - ・区長・民生委員・高齢者巡回相談員合同研修会（3 会場）
- 介護予防事業 健康体操教室およびストレッチ教室（延回数 141 回 参加者延人数 2,190 名）
- 健康および生きがい活動事業（2 教室 延 54 回開催 延利用者数 230 名）
- 福祉機器貸出事業（17 品目 延貸出数 187 回）

令和5年度 決算内訳表

No.	部 門	金 額
1	会費収入	3,613,000
2	寄付金収入	4,075,000
3	補助金収入	33,509,026
4	共同募金配分金収入	3,049,532
5	受託金収入	48,726,465
6	貸付事業収入	308,000
7	事業収入(利用料収入)	5,135,300
8	介護保険収入	15,570,540
9	基金受取利息配当金収入	3,519
10	受取利息配当金収入	446
11	その他の収入	99,490
12	基金積立資産取崩収入	0
13	拠点区分間繰入金収入	6,918,410
14	サービス区分間繰入金収入	6,538,394
15	その他の活動による収入	132,000
16	前期末支払資金残高 (前年度繰越金)	40,677,556
収 入 合 計		168,356,678

《 次年度繰越金内訳 》

法人本部会計	19,208,122 円
高額療養費会計	3,119,075 円
民生資金会計	3,137,628 円
財政調整資金	15,088,427 円
財政調整基金(定期預金)	4,680,000 円
合 計	45,233,252 円

経 営 報 告

このように社会福祉協議会では、地域福祉事業を実施するにあたり、町の委託金・補助金だけではなく、皆様から寄せられた会費や共同募金会からの助成金、また寄付金を積み立てた福祉基金等の財源により、令和5年度も事業を実施することができました。誠にありがとうございました。

No.	部 門	金 額
1	法人運営事業	46,516,058
2	ふれあいサロン事業	1,143,598
3	生野島出前ミニデイ事業	497,767
4	木江保健福祉センター受託事業	3,945,496
5	東野保健福祉センター受託事業	1,361,795
6	小地域福祉活動推進事業	58,660
7	生活支援体制整備事業	2,292,400
8	ふくしのまちづくりのつどい事業	347,216
9	高齢者巡回相談員派遣事業	2,754,579
10	福祉機器貸出事業	61,833
11	社協ふれあいサービス事業	4,299,253
12	外出支援サービス事業	7,225,410
13	災害見舞金支給事業	0
14	権利擁護事業	2,430,380
15	生活困窮者自立支援事業	7,278,514
16	生活福祉資金貸付事業事務費 委託事業	166,950
17	生活福祉資金特例貸付フォローアップ 事業	3,388,888
18	被災者生活サポートホラネット事業	358,661
19	居宅介護支援事業	7,665,870
20	地域包括支援センター事業	25,809,701
21	総合健康増進事業	285,000
22	福祉協力指定校事業	300,000
23	V保険・介護者家族会支援事業	138,000
24	夢ハウス・よってみんなさい屋事業	2,621,582
25	かみじまネット事業	506,200
26	赤い羽根ボランティアスクール事業	220,000
27	高額療養費貸付事業	0
28	民生資金貸付事業	75,000
29	福祉基金事業(地域福祉振興基金)	2,203
30	財政調整基金	1,372,412
31	当期末支払資金残高(次年度繰越金)	45,233,252
支 出 合 計		168,356,678





宇浜区防災セミナーを開催しました

6月29日、宇浜地域集会所で「宇浜区防災セミナー」を開催しました。日本赤十字社広島県支部より、防災教育事業指導者として事業推進課杉山様と日本赤十字広島看護大学の梶田様をお招きし、午前中に炊き出し訓練を行い、午後からは災害への備えの話や、避難所運営のシミュレーションができるゲーム「ひなんじょたいけん」を行いました。

炊き出し訓練ではハイゼックス炊飯袋を使って実際に米を炊き、木江赤十字奉仕団の皆さんが作ったカレーをかけて実食しました。被災時を想定して、洗米せずに食べるという「洗米してなかったら美味しくない、食べられない」という方もいらっしゃいましたが、実際に食べてみると意外に気にならなかったと喜んでおられ、日頃から様々な災害食を食べて自分に合った災害食を見つけることが大切だと感じました。

午後からの「災害への備え」では、非常時の持ち出し品の準備や避難場所の確認などを行うことが大切だとお話いただきました。また、「ひなんじょたいけん」では、避難してきた人の健康状態や家族構成などによって生活する場所を振り分けることや、避難生活に必要なルールを共有するために工夫することなどを学ぶことができました。

また、災害時に社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターについての説明を行いました。



ハイゼックスを加熱する様子



グループで知恵を出し合いました



日本赤十字広島県支部
事業推進課主事 杉山瑞穂様



カレーも美味しく頂きました



おらせ

大崎上島町社会福祉協議会 役員・評議員紹介

この度、任期途中で交代された評議員の方がいらっしゃいますのでご紹介いたします。

就任 大崎地区：梅木達也 様

退任 大崎地区：池田永敏 様

任期：令和7年6月に予定する定時評議員会の終結の時まで

長い間ありがとうございました。

瀬戸内イキイキプロジェクト 「島を知るワーク」を実施しました

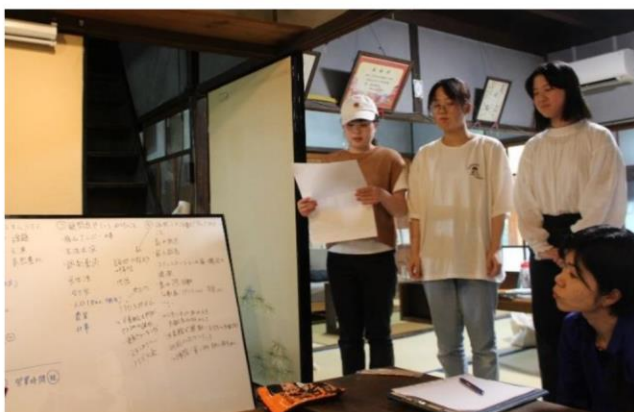


実際に地域を歩き、地域の課題について考えました。



6月22日、広島国際大学瀬戸内イキイキプロジェクトの活動で、大崎上島町のことを学ぶための「島を知るワーク」で学生が来島しました。午前中は今年度交流をする山尻・天満地区の散策と町内の施設などを回って地域の現状を直接見て、午後からはミカタカフェのイベントスペースをお借りし、島のためにできることについて考えるグループワークを行いました。地域へ出向いてのボランティア活動や、施設などで行う交流事業の企画など、たくさんの意見が出て、これからの活動で実践出来ることを真剣に考えていました。

社会福祉協議会は引き続き、ふれあいサロンと学生をつなぐ活動をサポートしていきます。



ホワイトボードを使って発表しました。



フィールドワークで感じたことを共有しました。



広銀×社協 コラボ相談会を開催しました

6月14日、広島銀行木江支店にて、「広島銀行×地域包括支援センター×社会福祉協議会コラボ相談会」を開催しました。店舗内にブースを設置し、来店された方に暮らしの困り事や相談先、町内で行われている事業についてのアンケートに回答いただきました。

21名の方に回答いただき、暮らしの中で心配なことや社協の事業がどの程度理解されているかがわかりました。

引き続き町民の皆さまの困りごとを支援につなげるしくみづくりに努めていきます。



暑い夏を「みんな」で気をつけて過ごしましょう

7月に入り、途端に夏らしい日々が続いています。まずは自分の身の回りから、熱中症に気を付けて生活を送られている事と思います。

各家庭を訪問すると、玄関を網戸にしたり窓を開けたりして空気を循環させている家庭をよく見かけますし、エアコンを使用して上手に避暑している方もいらっしゃいます。暑さの感じ方も人それぞれですので、対応は様々だと思えます。

皆さんはどのようにこの暑さと戦っていますか？ 昨年のちょうどこの時期、社協だよりでも「それぞれ個人の対策」＝「自助」について記事を書かせていました。

暑さを避ける！

令和5年7月号より

※扇風機やエアコンで温度をこまめに調節



※遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用



※外出時には日傘や帽子を着用



※天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩



※吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用



※保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす



熱中症対策に「共助」を提案します！？



昨今の電気代の高騰や、そもそも冷風が嫌いでエアコンを使わない方が多くおられたり、窓も開けず閉め切っていて、家がまるでサウナのような状態になっていたりする家庭もあるのが現状です。結果、自宅の中で熱中症になり倒れていたということがあります。これは高齢者に限らず、若い方でもありました。

そこで今回は、自助だけでなく、「共助で一人でも多くの方が助かる熱中症対策」について、提案したいと思います。

それは、ご近所で前述のような気になる世帯を見かけて、なかなか声をかけにくい状況があった場合に、まずは地区の民生委員や、高齢者巡回相談員に一言相談してみることで。その相談は、私たち地域包括支援センターが訪問し、少しでもその状況が解決できるように、お話することも可能です。

この夏、1件でも熱中症で倒れた…という話が減るように、みんなでみんなを見守っていきましょう！

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和 6 年 6 月 10 日 ~ 令和 6 年 7 月 10 日 お申し出分】

【生前のお礼】

・明石 川谷 寛子 様（故夫 弘則 様）

【香典返し】

・大串 濱田 陽子 様（故夫 昭茂 様）

・明石 吉本 宮子 様（故夫 寿雄 様）

【一般寄付】

・匿名（2 名様）



社協からのお知らせ



三つの密を避けよう！



家に帰ったらうがい・手洗い！



在宅介護者家族会はお休みです



認知症の人と家族の会 ～ 8 月定例会のご案内 ～



日 時：8 月 23 日（金）9：30～11：30

場 所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方、在宅で介護されている方

日本赤十字社大崎上島町分区より令和 6 年度活動資金募集運動のお礼

今年度の活動資金募集運動では、皆様より 1,402,150 円 のご協力をいただきました。

お寄せいただいた活動資金は、災害救護・講習普及・医療や血液事業を通して、人間の生命と健康を守る活動に役立てられます。ご協力ありがとうございました。



～じぶんの町を良くするしくみ～

赤い羽根共同募金

～意志あるお金、募金のチカラ～

広島県共同募金会からNHK歳末たすけあい助成金をいただき、外出支援サービス事業や認知症高齢者コミュニティ・ケア「夢ハウス」事業の送迎車両（スロープ付き軽自動車）購入費用の一部とさせていただきます。

この助成金は、みなさまからいただいた共同募金が原資となっています。福祉車両は大切に使用させていただきます。これまで以上に地域貢献ができるよう職員一同頑張ります。ありがとうございました。



「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。